

【がん種】 [大腸癌](#)
【レジメン名】 FOLFOX4
【登録番号】 160507
【1コースの期間】 2週間
【総コース数】 術後補助:12コースまで、進行・再発:PDまで
【催吐性リスク】 中等度:エルプラット、軽度:5-FU
【抗がん剤の組織障害性】 イリタント(炎症性):エルプラット(漏出時の冷却禁止), 5-FU
【投与量に制限のある薬剤】 なし
【主な有害事象】 白血球減少、好中球数減少、貧血、血小板数減少、アレルギー反応、疲労、間質性肺炎、悪心、嘔吐、食欲不振、口腔粘膜炎、味覚異常、下痢、便秘、末梢性感覚ニューロパチー、末梢性運動ニューロパチー、注射部位

【必要な検査】 編集中
【根拠論文】 N Engl J Med 350:2343-2351, 2004. J Clin Oncol 27:3109-3116, 2009. J Clin Oncol 22:23-30, 2004. J Clin Oncol 23:4866-4875, 2005. J Clin Oncol 26:2006-2012, 2008. J Clin Oncol 26:2013-2019, 2008. J Clin Oncol 28:4697-4705, 2010. J Clin Oncol 25:1539-1544, 2007. Ann Oncol 19:1720-1726, 2008.
【点滴の時間】 [day1~]49時間40分
【費用】 編集中
【その他】 原則、CVポートを増設して治療を行う。

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日			
					1	2	3	... 14
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○			
2	生理食塩液 100mL アロキシン静注 0.75mg デカドロン注射液 1.65mg/0.5mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V 2 A 1 V	側管	30分 フィルター使用	○			
3	5%ブドウ糖液 250mL レボホリナート点滴静注用「ヤクルト」 4のエルプラットと同時に開始	1 B 100 mg/m2	側管	2時間 フィルター使用	○			
4	5%ブドウ糖液 250mL エルプラット点滴静注液 3のレボホリナートと同時に開始	1 B 85 mg/m2	側管	2時間 フィルター使用	○			
5	生理食塩液 50mL 5-FU注	1 B 400 mg/m2	側管	全開 フィルター使用	○			
6	生理食塩液 500mL 5-FU注	1 B 600 mg/m2	側管	22時間 フィルター使用	○			
7	デカドロン錠 4mg	1 錠/回	内服	1日2回朝食後	○	○		
8	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○			
9	5%ブドウ糖液 250mL レボホリナート点滴静注用「ヤクルト」	1 B 100 mg/m2	側管	2時間 フィルター使用	○			
10	生理食塩液 50mL 5-FU注	1 B 400 mg/m2	側管	全開 フィルター使用	○			
11	生理食塩液 500mL 5-FU注	1 B 600 mg/m2	側管	22時間 フィルター使用	○			